

二中図書館だより



図書委員会役員のメッセージ

後期図書委員会新役員と旧役員より、皆さんへのメッセージです。図書委員会への要望や提案などがありましたら、どんどんお寄せください。

新委員長 2A 澤田晴さん

私はより目標に近づいた図書館を目指します。正直あまり図書館には行きませんが、久しぶりに行った時、安心感や温かさをすごく感じました。そんな空間を作ってくださった先輩方の思いを受け継ぎ、同じように思ってくれる人を一人でも多く増やせるように全力でがんばります。

おすすめの本 「また同じ夢を見ていた」

幸せとは何か。私はこの本に出会えたことが幸せと言える位、人にも自分にも優しくなれる本。幸せを探したい人にぜひすすめたい。



読書週間に、1年生が味見読書に挑戦！クラスメイトの選んだ本を読みかじり。新たな発見はあったかな？

緊急コーナー設置！

イスラエル情勢は心が痛みます。なぜ、あのような問題が繰り返されるのかが分かる本をそろえてみました。読んでみよう。

新副委員長 1B 林明希（らんあき）さん

必ず当番活動を忘れずにやりとげます！

おすすめの本 「怖い間取り」

本当にあった事故物件に行った筆者が、その間取りを説明する本。すごく面白い！



旧委員長 3A 川畑一流さん

二中の図書館を生徒や先生方が過ごしやすい快適な空間にしてほしいと思います。新しいメンバーで沢山の企画も得られると思いますので、協力して頑張ってください。

おすすめの本「かがみの孤城」

中学生の主人公は自分に自信がなく、いじめにあたり物事をネガティブに考えてしまう悩みがありました。しかしある日、家のかがみが急に光り、その中に入れるようになります。そこには大きな城があり、6人もの中学生がいました。主人公は彼らに悩みを告げることで心配ごとやネガティブだった思考が変わり、明るく生きることができるようになります。この本は自信が持てない時や勇気が必要な時に読み、自信をもらった本です。



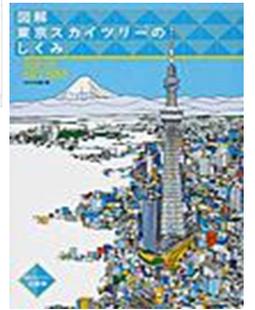
□ 11月の特設コーナー

* 歴史人物当てはお休みです

皆さんには衣食住は欠かせませんが、住まいを作っているのが大工さん。11月22日は大工さんの日です。11月は技能尊重月間、22日は大工の神様の聖徳太子の月命日、**11二十二**が柱や梁などの構造体に似ていることなどから決まったそうです。今回は**大工さんに関する本**大工さんに関する本を集めてみました。読んでみてね！

・大工さん(建築家)の腕の見せどころを知りたい

- 「いえができるまで」砺波周平
- 「日本の職人さん」金田昌司
- 「平和をつくった世界の20人」ケン・ベラー
- 「NHKプロフェッショナル仕事の流儀8」NHKプロフェッショナル制作班
- 「紙の建築 行動する」板茂
- 「子どものためのニッポン手仕事図鑑」大牧圭吾
- 「日本人の暮らし大発見！2」
- 「法隆寺を支えた木」西岡常一 小原二郎
- 「大人になったらしたい仕事2」朝日学生新聞社



・大工さん(建築家)が登場する物語を読みたい

- 「魔の海に炎立つ」岡崎ひでたか
- 「王国は星空の下」篠田真由美
- 「東京、はじまる」門井慶喜
- 「なつかしく謎めいて」アーシュラ・K. ル＝グウィン
- 「建具職人の千太郎」岩崎京子



・個性的な建築物を知りたい

- 「隈研吾建築図鑑」宮沢洋
- 「建築家の自邸探訪」田中卓志
- 「児童文学の中の家」深井せつ子
- 「図解東京スカイツリーのしくみ」NHK出版
- 「世界の建物事典」フィリップ・ウイルクソン
- 「京都モダン建築の発見」中川理
- 「京の町家めぐり」蔵田敏明

建築家に底なしの恐怖が！



・建築界で使われている言葉や道具を知りたい

- 「建築用語図鑑」杉本龍彦
- 「住まいの解剖図鑑」増田奏
- 「職人」永六輔
- 「民家の事典」島田アツヒト

ゴシック風建物
がありなす学園
ミステリー



・タイトルに家系がある小説を読んでみる

- 「名探偵ホームズ ぶな屋敷のなぞ」コナン＝ドイル
- 「おばけアパートの秘密」宗田理
- 「ミステリーの館へようこそ」はやみねかおる
- 「どこの家にも怖いものはいる」三津田信三
- 「塾の帰りはおばけ屋敷」学校の怪談編集委員会
- 「大きな窓に気をつけろ」レモニー・スニケット

